



オフィスでつくる
みんなの健康!
会社紹介

朝日航洋株式会社

会社概要
東京都江東区新木場四丁目7番41号
049-244-4893(人事部)
■代表取締役社長/尾暮 敏範 ■設立/1955年7月
■従業員数/1,266名(2020年4月1日現在)



朝日航洋株式会社はヘリコプターとビジネスジェット機を軸に、「航空事業」と、計測技術を駆使した「空間情報事業」の2事業を核に展開するトヨタグループでは異色の企業。一刻を争うドクターヘリ運航や報道取材、防災支援、インフラ整備など、幅広い分野で独自の技術を生かしています。情報未来のオンリーワン企業として成長を続けるために掲げた経営目標は「人を活かし人を育てる」。働くすべての従業員とその家族がより幸せを実感できるよう、安全で快適な職場環境と健康風土づくりに取り組み、2020年には健康経営優良法人にも認定されました。

人生100年の超高齢化時代、リタイアしてからも幸せに!



代表取締役社長 尾暮 敏範さん

弊社は現場の仕事が多いこともあって、健康や安全に関して日頃から重視し、健康のフォローアップなども積極的に行ってきました。そんな中で私が改めて健康経営を強く意識したのは、健保組合さんの開催した「健康経営推進講演会※」で経産省の江崎氏による講演を拝聴し「うちの会社も、健康に関するもうワンステージあげたいな」と感じたことが大きいですね。

何より感銘を受けたのは「社員の幸福」に対する考え方。企業には地域や社会との共生や、利益追求などの命題がありますが、**企業を成り立たせているのはやはり「人」**です。とくに「いまの超高齢化社会の中、会社でいきいき活躍できるのはもちろん、リタイアしてからも輝けてこそ社員の幸福につながる。そのためには現役時代から健康に気をつけてもらい、幸せ係数を上げるべき」という講演内容には、なるほどと思いましたね。これがきっかけとなって、**健康経営優良法人認定へのチャレンジも決めた**ほどです。認定へのチャレンジでは、健康経営でできていないところが明確になったのも大きなメリットでした。次はさらにハードルの高いホワイト500にも挑戦する予定です。

弊社ではこのほか働きやすい企業にするために、さまざまな改革を行っています。拠点が全国に広がっているだけでなく職種もさまざま、全従業員に想いを伝えるには苦勞もあります。こうした背景もあり、

働き方や健康、制度についてまとめた資料は、印刷して冊子として配布するようにしています。手元があれば、だれもが同じレベルで利用できますからね。コストはかかりますが、それで働く環境が向上するなら良いと思っています。

もちろん、自分自身の健康も気遣わなければいけないんですけどね(笑)、ありがたいことに、18のときに盲腸で入院して以来、大きな病気は経験していないんですよ。だからこそ今後も大病なしで過ごせるよう、身体に良い食事と適度な運動は心がけるようにしています。

弊社では4月に新しく、**企業理念として「空にさきがけ 未来をひらく」というスピリットを打ち立てました**。いい言葉でしょう。過去の先輩たちが築き上げてくれた素晴らしい遺産を、今後も長くつないでいきたいですね。

※健康経営推進講演会

健康保険組合では、加入している事業所の代表者に健康経営への理解を深めてもらうため、令和元年7月31日に講演会を開催しました。経済産業省で商務・サービスグループ政策統括調整官などを務める江崎禎瑛氏を講師に迎え、演題を「超高齢社会における健康経営の意義」として、日本の抱える「超高齢社会」という課題の柔軟な発想による対処法などをお話いただきました。

講演ポイント

- ・超高齢社会は21世紀型で安定したあるべき姿。
- ・人生100年時代。「健康長寿社会」を目指す。
- ・健康医療システムは予防、健康管理へ重点化を。

参加も運営もしやすい「健康づくり」のしくみを考えていきたい!

- 朝日航洋の健康経営4つのポイント
- 1 健康づくり(管理)体制の構築
 - 2 健康意識の向上
 - 3 心と身体の健康づくり増進
 - 4 働きやすい職場づくり

健康経営優良法人認定に向けた活動を機に、さらに健康経営への意識が高まった朝日航洋。「健康年齢キャンペーン」など新たな試みにもチャレンジし、だれもが楽しみ共感できる健康づくりに尽力しています。その中心となっているのが人事部の皆さん。

「従業員の健康を守るのは私たちの役目の一つですが、私たちが一生懸命になっても、結局は自ら健康でいたいと思わなければ実現しません。従業員全員が目を向けてくれるような、健康づくりのための楽しいしくみやしかけをつくっていきたくて考えています。新しいことにもどンドン挑戦したいですね」と話すのは、牧平さん。

同社は「健康づくり(管理)体制の構築」「健康意識の向上」「心と身体の健康づくり増進」「働きやすい職場づくり」という4つを健康経営の柱に、今後はホワイト500にも挑戦する予定です。

朝日航洋で従業員の健康を担う人事部の皆さん

取締役人事部長 牧平 俊明さん
2年後には全社で、実年齢より2歳の健康年齢をめざしたいですね。

齊藤 祐介さん
皆さんの健康を思うからこそ「しつこく」することも!でも気長に付き合ってください(笑)!

的場 裕美さん
ぞれいいね!という健康への取り組みをどンドン提案したいですね。

木村 詩喜さん
私自身も育児休暇を取得し、整った制度を実感しました。聞きやすい風土も大切にしていきたいですね!

健康づくりのしくみ、工夫しています!

健康年齢改善キャンペーン

健康診断結果をもとに出される「健康年齢」と実年齢とのマイナス幅で、健康度を競うキャンペーン。個人と部署単位で競い、上位には賞金が贈られました。今年初の開催でしたが、社員からは好評だったそう。

個人表彰

健康年齢差トップ賞
健康年齢と実年齢のマイナス差が大きかった全社トップ1人に1万円を贈呈。

年代別トップ賞
20代、30代、40代、50代、60代以上別に分け、年代ごとのトップ1人ずつに2万円を贈呈。

健康年齢差改善賞
前年との比較で改善幅が大きい人に1位3万円、2位2万円、3位1万円を贈呈予定(2021年~)。

組織表彰

部署単位で、健康年齢差の平均を競い、上位1位から3位に、部署の人数に合わせて賞金を贈呈。

真夏の暑い時期を除いては、新木場駅~東京ヘリポート(勤務地)までおよそ3キロほどの道を歩いて通勤するようにしています。

社屋の中ではそこまでたくさん歩かないので、駅の中もなるべく階段を使うようにしたり、自宅から最寄り駅までバスを使わずに歩いたり、意識的に体を動かすようにしています。

東日本航空支社 運航部 副部長 湯浅 大誠さん

安全統括部

「かたち」にして、だれも見やすく、使いやすく!

「朝日流」の働き方改革を
好事例冊子にして、全員に配布

同社では、2017年からグループ会社全体で「朝日流動き方改革」の取り組みをスタート。社内での高評価を得た取り組みは、**グループ内のQDC全国大会で発表**されているほか、**好事例を集めた冊子を制作して全員に配布**しています。

年1回発行されている好事例集。働き方改革は、働き方改革推進本部が中心となって進めています。

たとえばこんな好事例!
空間情報事業本部では、毎日9時半~11時半まで内線電話と会議予定を入れない「仕事集中タイム」を設定。午前中の仕事効率がアップしました。

介護やハラスメントなどの重要事項も冊子で全員配布

「仕事×介護」両立支援ハンドブックや、ハラスメント防止啓発パンフレット、ハラスメントハンドブック、がんなど「私傷病」の治療と仕事の両立支援ハンドブックなど、**働き方や各種制度に関する重要な事柄も冊子にまとめて、全員に配布**。職種によっては、メールを随時見られない部署もあるため、知っておきたい内容の情報を冊子にすることで、だれもが「わかりやすく、使いやすい」社内環境となっています。

メールでは見逃してしまいがちな情報も、冊子ならチェックしやすいと従業員からも好評。

健康診断は、再検査も100%受診を目標に!

通常健康診断はもちろん、再検査対象者には改めて人事部から連絡し、再検査も100%の受診を目標にしています。**再検査費用は1万円まで会社が負担**しています。

パイロットなど運航従事者の健康管理は、より厳しいものになっています。

禁煙チャレンジデー+社長からの手紙。あの手この手で、禁煙のススメ!

禁煙を推進するにあたり、同社ではまず**試験的に6月1日に「禁煙デー」を実施**。就業時間内は終日、社内外に関わらず全員が禁煙(加熱式・電子も含む)に挑みました。実施後に聞き取りなどが行われ、第2段階として、**10月から5月まで月1回の「禁煙チャレンジデー」の設定を決定**。チャレンジデーは禁煙デーよりは少しゆるやかな目標ですが、当日は各事業所で掲げた禁煙目標に各自が取り組んでいます。



6月1日の禁煙デーは、来年度以降も続いて実施する予定です。

- ### 禁煙チャレンジ目標
- 事業所単位で①~④の中から一つ目標を選んで人事部に報告し、禁煙に取り組みます。
- 1 禁煙タイム(3時間以上)を設ける。
 - 2 事業所内終日禁煙。
 - 3 就業時間内禁煙。
 - 4 その他、独自の禁煙目標。
- 「終日吸わなくてもがまんできた」と禁煙デーをきっかけに禁煙を考える人も出ているそう!

社長からの手紙とは…?

喫煙者の中でも、健康診断に血糖値の異常、肺疾患、メタボ予備群などの結果が出たハイリスク者(117名)に対して、社長からのメッセージとともに、健保組合の「禁煙プログラムキャッシュバックキャンペーン」のお知らせを送付しました。社長からの直接のメッセージに、心を動かされた人もいたはず!

禁煙 キャッシュバック キャンペーン
禁煙プログラムの実費 1万5000円
禁煙3か月以上の達成+卒業宣言でキャッシュバック!
11月の時点で、9人が禁煙に挑戦中です。

朝日ファミリーDAYを開催

従業員の働き方を改革するだけでなく、その家族にも会社のことを理解してもらおうと、**ファミリーDAYを実施**。

「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定も受けている同社では、ここ数年で男性の育児休暇取得者も増加。育児休暇取得が「当たり前」の風土ができあがりつつあります。

子供とじっくり向き合える時間はとても貴重。「育児」ということにとどまらず、もっと長い目で子供の成長を見守ることができる会社にしていきたい。

男性育児経験者の皆さん

年度	男	女
2015	1	6
2016	4	8
2017	3	9
2018	1	9
2019	7	7
2020	6	7

育児休暇取得者数 9/9時点

手土産 菓匠 右門「いも恋」

小江戸 川越。江戸時代より物流で栄えた城下町で名物のサツマイモを使った有名なお饅頭があります。右門の「いも恋」はサツマイモそのままの輪切りと程よい甘さのあんこを、もちもちとした生地一つ一つ丁寧に包んで蒸した大人気の品。川越観光食歩きでいただくのもよし、お取り寄せしてお家で温めていただくのもよしですよ!

■埼玉県川越市石田120 ■TEL:049-226-2771
■通信販売:https://imokoi.com/onlineshop